

令和元年度 第10回理事会報告

日時：令和2年2月13日(木)

場所 Japan Sport Olympic Square 3階10号会議室

出席者 八木原会長、亀山、平山各副会長、尾形専務理事、小野寺、水島、合田各常務理事、相良、蛭田、町田、村岡、村上、山口、前田、六角、唐木、安藤、古賀、山本、古林各理事、中島、古屋各監事
欠席者 丸副会長 水村理事(途中出席)、小日向理事(IF公務)

理事会に先立ち、日本スポーツ仲裁機構が受託しているコンプライアンス強化事業の一環として「役員向けスポーツ団体ガバナンスコード説明会」が渡邊健太郎弁護士によって行われた。

1. 開 会

会長挨拶の後、会議成立状況が報告され、理事23名中20名出席、監事2名同席で会議成立。続いて議長を選出し、議事録署名人を指定して議事に入った。

2. 議 題

(1) 議案第1号 議事録の承認について

① 第9回理事会議事録の承認について(事前送付済)

② 臨時理事会議事録の承認について(事前送付済)

異議なく承認された。(臨時理事会の招集について、監事から意見があった。)

(2) 議案第2号 規程の改定について

① 組織管理運営規程

異議なく承認された。

② アスリートパスウェイ謝金について

異議なく承認された。

(3) 議案第3号 令和2(2020)年度事業計画案について

(4) 議案第4号 令和2(2020)年度予算案について

令和2年度事業計画(案)とそれに伴う収支予算(案)について説明があった。SC部の予算については、収支相償になるよう調整すること。

種々出された意見を踏まえ、議案第3号、4号は継続審議として次回理事会で承認を諮ることとした。

(5) 議案第5号 全国理事長会議の運営について

各道府県岳連(協会)からの質問事項について回答担当者を決めた。

(6) 議案第6号 指導員の認定について

以下の認定承認が諮られ、異議なく承認された。

ア) 指導者認定申請

① 山岳コーチ1(北海道山岳連盟)

渡辺誠、塚本圭一、今野聖二、門馬紫保、内山幸雄、中村博輝、河田雅之、宇田直子、宮嶋和彦、宇佐美裕彰、柴田幸博、齋藤美里、酒井雅義

② 山岳コーチ1(福島県山岳連盟)

柏村 貴子

③ 山岳コーチ1(宮城県山岳連盟)

芳賀幸志、庄司忠信、大山千春、菊地栄美子

④ 山岳コーチ1(東京都山岳連盟)

篠塚洋康、佐藤里香、中村正之、飯野繁美、石村操、石村幸男、染谷勤、森山淳一

(7) 議案7号 アイスクライミングの選手選考について

登山部で検討した後、再提議することになった。

3. 報 告

(1) 報告第1号 1月度月次報告について

(2) 報告第2号 世界選手権検証経過報告について

(3) 報告第3号 CAS仲裁上訴の経緯・現状について

(4) 報告第4号 創立60周年記念事業について(ネパール・トレッキング計画)

(5) 報告第5号 後援名義承認について

① 大阪チャレンジ登山② 日本山岳写真協会 ③ 日本山岳ガイド協会「百万人の山と自然」以上3件の承認が報告された。

4. 専門委員会報告(抄録)

4-1 登山医学委員会

1月18日(土) 場所：アルパインツアーサービス(株)説明会場 出席者：10名 オブザ

ーバー：2名

ア) 夏山リーダー講習会の支援について

① 「セルフレスキュー」の実技講習の内容について討議

② 講習項目「登山の運動生理学とトレーニング」の講義は医科学委員会担当

③ 講習項目「セルフレスキュー」と「登山の運動生理学とトレーニング」の講師は医科学委員会委員あるいは日本登山医学会認定山岳医が担当、「講師のための実技マニュアル」が完成後講師講習会を開催する。
イ) 「高山病と関連疾患の診療ガイドライン」の各道府県岳連(協会)配布
ウ) UIAA Medical Committee 参加報告(上小牧委員)

ADVICE AND RECCOMENDATION は多くは和訳されているが、和訳されていない部分について今後は和訳する方針としたい。

エ) 2020年度事業計画案

従来の事業を継続、追加事業

① 夏山リーダー講習会の医科学分野支援

② 無雪期・積雪期セルフレスキュー講習会の医科学分野支援

オ) セルフレスキューという用語は「コンパニオンレスキュー」のほうが適切ではないかという指摘があった。UIAAのTextbookではどうなっているのか確認。

4-2 SC医科学委員会

1月19日(日) 会場：明大リバティータワー1165号教室 出席者：10名

ア) 今後の競技会医務担当割り当て

(JMCSA主催大会医務予定)(大森委員)

イ) 各業務担当委員報告

(1) 救護担当(中島委員)

① 救護業務における縫合の適応について

ボルダリングではほぼ不能、コンバインドでは必要になることもありうるが、JMCSA主催大会では行わない。オリンピックではこの限りではない

②指のテーピングについて

・現在のマニュアルによる指腹部保護テーピングは競技中にテープの剥脱が生じることあり。⇒テーピングによる保護の限界と判断する。

③強化連携担当（六角委員）

④メディカルチェック

・今年度 JISS が混雑。JISS の医師が施行する、SC としての特設項目は依頼する。

⑤BMI について

今年度計測をリードジャパンカップ、リードユース日本選手権で行なう

ウ) テストイベントについて

競技終了後、医務室にて外傷処置対応についてのレクチャーを行なう予定。

エ) その他

ジャパンツアーについて基本的に SC 医科学委員会からの派遣が原則となる。

4-3 SC 委員長、副委員長会議

1月9日（木）JSOS 会議室

ア) 倫理研修

A 級セッター・審判会議にて実施

セッター会議：3/1、審判会議：3/14

その他のセッター・審判更新研修にて実施

イ) AD 研修

審判・セッターでは不要？ 指導者では必要（現状は実施無し）※倫理研修含め

ブロック大会及び研修で実施の方向

ウ) 2020 年度大会スケジュールについて

エ) ロシアの WADA 問題について

2020 年世界ユース選手権は予定通り開催
2021 年の世界選手権は怪しい（IFSC として予定どおり開催を希望している）

オ) 2020 年シーズンユース日本代表選考

東京 2020、パリ 2024 の複合種目変更の可能性はあるが、3 種目で選考する方向

カ) JOC ジュニア ユース D の参画

・大会運営としては、ユース C のみで実施が望ましい

・K-Cup の存在（アジア諸国から日本の不出場が疑問視されているが、IFSC のフォーマットとはずれている）

・ユース D のケガは少ない。ユース C からユース B の時期が一番ケガしやすい。

・保護者含め医科学講習会を実施出来れば望ましい

・ユース D 以下の普及・振興は現状民間に任せたい方いいのでは（責任の所在や勝利至上主義）ユース D を派遣する時の体制（スタッフや費用含め）→スポーツクライミングの明るい未来のためにももう少し議論。

2020 年度はユース C で実施

都道府県からの推薦枠を設ける場合、予選会実施の観点から早めに結論必要

キ) HP の更新

今回の常務理事会で提案

ク) 国際委員会より

・国際セッター・ジャッジの養成→技術委員会との連携（特にジャッジ）

・フランスチームの招聘（選手・スタッフ）

ACC の役員派遣（水村理事）

4-3 遭対委員会

1月26日（日）土合山の家 出席 16 名

ア) 山岳レスキュー講習会（積雪期）の報告および反省

申込方法をメールでの申込みに変更した。結果として時間による拘束なくタイムリーに対応できた。

【クラス 1】

受講者のレベルが低かった。今回の募集では更なる明確化を検討。積雪 30 cm のため、2 日目の講習はロープウェイで天神尾根に移動して講習を行った。出来る人と出来ない人の差が大きかった。ファインサーチからマイクロサーチが出来ない。

【クラス 2】

積雪技術講習会初参加が 7 人いたため、初参加者を A チーム、それ以外を B チームの 2 つに分けて講習を行った。最終日は両チーム共に 1 人埋没者の掘り出しから梱包、搬送、スノーマウントでヘリコプターの到着を待機するまでの一連の動作を

行ったが、習熟度に差。梱包方法が研修会で決定した方法と違っていた。講師スタッフは研修会で決定した通りに行うこと。

【クラス 3】

参加者の経験値少なかつたため、シミュレーションが上手く出来なかつた。講習に適切な人数について次回見直し。

イ) 2020 年 2 月～3 月行事日程

(1) AVSAR 上級講習会 2020 年 2 月 14 日（金）～16 日（日）

(2) 夏山リーダー講習会 2020 年 3 月 14（土）、15 日（日）

(3) 遭難対策委員会総会 2020 年 3 月 28（土） 13 時開始。

ウ) 2020 年度遭難対策常任委員会議の開催について

2020 年 4 月から第 3 週水曜日開催に変更。4 月は 15 日開催。

エ) 大阪府岳連で行っている具体例をベースに関東地区でも行うか検討。

4-5 共済委員会

1月29日（水）IMSCA 事務局 出席者 7 名
ア) 令和 2 年度事業計画及び収支予算について

事業計画（案）、収支予算（案）とも提案通り承認。「そうよ そうなの 遭難よ」のオリジナル楽曲使用延長費用について令和 2 年度上期の拡散状況を見て、必要なら補正予算を組んで対応

イ) 令和元年度山岳共済会の加入状況について 2020 年 1 月 15 日現在の加入者総数 52,795 名（団体 17,702 名、個人 35,093 名）前年比で 1,826 名減。前年度に比べて激減と云える。各岳連の組織衰退が伺われる。

ウ) キャラクターの商標登録完了について

マスコットキャラクターの商標登録が、令和 2 年 1 月 7 日付で登録された。（登録第 6212760 号）商品及び役務の区分は、第 18 類（ザック、袋、ストック等）、第 25 類（ヤッケ、手袋、靴等）、第 36 類（生命保険等に関するもの）

愛称について協議。

エ) 「そうよ そうなの 遭難よ！」の拡散状況について

① ADMATRIX DSP レポート

デバイスでは PC、SP が 0.11～0.10% 配信した結果、30 代～50 代、特に 50 代に反応が良かったことが分かった。

②Yama hakuで紹介。

③『山と溪谷』2月号の「やまびこ」の欄で紹介

オ) 令和2年度会員証について

カ) その他

①『山と溪谷』2月号の「山岳保険のハナシ」コーナーで、いくら広告出稿が無いからと云ってJMCSAの山岳保険が無視されるのはおかしい。

②国内旅行傷害包括保険の対象を加盟団体との共催事業まで含めることについて協議。

③個人賠償包括保険の支払案件が最終的に350万円ほどになる予想。保険料の見直しが迫られる。

4-6 登山普及委員会

1月10日(金) JMCSA 事務局 出席者5名
ア) 「登山普及情報交換会」について

高校山岳部の卒業生がリーダーとして組織に属し登山を続けていく環境が作れるといい。

安全登山の普及は「夏山リーダー研修」に任せる。

指導委員会の人を高校山岳部で顧問のいないところに派遣する。あるいは生涯学習センターのような公的学習の場に派遣をして安全登山の普及をはかる。などの意見が出た。

イ) 来年度予算について

スカイプを使った会議を導入する。

4-7 指導委員会

2月3日(月) 出席12名、委任1名

ア) 検討事項

①SCコーチ認定申請書の件について

新しいフォーマット案と周知について

申請書表紙に分かり易く→受講者人数、合格者人数、保留人数(不合格者)を記入する。得点表に、合否の欄を作成。以上の案をふまえ、6月の全国指導委員長会議で、全国の指導委員長に周知する。

②夏山リーダー講師養成講習会について

a. 夏山リーダー講師養成講習会(参加費無料) 3/14~15、神奈川県立山岳スポーツセンター

b. 夏山リーダー資格認定ピンバッジ

c. 夏山リーダー資格認定ワッペン

③富士山水雪技術研修会について

イ) その他

①義務研修について確認

国体で、監督・スタッフをただけでは、義務研修として認められない。(JSP0 見解)

②夏山リーダーテキストについて

1,000円(税込み)で販売。本代が10,000円以上は送料無料。

5. 会務・役員派遣

(1月16日~2月10日)

(1) 日本スポーツ賞表彰式 1月17日(金)
於:パレスホテル東京「葵」丸副会長、尾形専務理事、小野寺常務理事

(2) 山口県山岳・スポーツライミング連盟70周年記念祝賀会 1月18日(土)
於:宇部文化会館文化ホール3F 八木原会長

(3) 臨時理事会 1月21日(火)
於:JSOS3F Room10 八木原会長他

(4) 第9回東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会国内競技団体協議会
1月21日(火) 於:晴海トリトンスクエアY棟 尾形専務理事

(5) 令和2年度外務省スポーツ外交推進事業説明会 1月22日(水)
於:JSOS 14階 尾形専務理事、小野寺常務理事

(6) レスキュー講習会 1月24日(金)~26日(日) 於:土合山の家 町田理事

(7) 第10回自然保護指導員研修会 1月25日(土) 於:オリンピック記念青少年総合センター 松隈委員長

(8) 都岳連新春の集い 1月25日(土)
於:東京グランドホテル 八木原会長、亀山・丸副会長

(9) 西尾レントール新春懇親会 1月28日(火) 於:ホテルニューオータニ 八木原会長、村岡理事

(10) 令和元年度JOC/NF国際フォーラム
1月30日(木) 於:JSOS 14F 尾形専務理事

(11) 協働チームによるコンサルテーション 1月30日(木) 於:国立スポーツ科学センター 尾形専務理事、安井強化委員長

(12) 有明アリーナ完成披露式典 2月2日(日) 於:有明アリーナ 八木原会長

(13) 日本山岳写真協会新年会
2月2日(日) 於:上野精養軒 八木原会長

(14) 積雪期登山基礎講習会、2月7日(金)~9日(日) 於:国立登山研修所 本郷指導常任委員

(15) AD・倫理研修会 2月7日(金)
於:AP浜松町 山口理事

(16) 宮原巍氏お別れの会 2月8日(土)
於:アルカディア市ヶ谷 八木原会長、尾形専務理事

(17) 第15回BJC 2月8日(土)~9日(日)
於:駒沢オリンピック公園総合運動場屋内球技場 八木原会長他

(18) 第16回スポーツ仲裁シンポジウム
2月10日(月) 於:虎ノ門ヒルズフォーラム4ホールB 亀山副会長、尾形専務理事、他